

3. 事故原因について

- WebLAYLA サーバーの保守管理を行なう、システム会社から委託された修理業者が外部機器を交換した際、外部機器の閉鎖設定がされず脆弱性が生じ、不正アクセスの被害を受けたこと。
- 弊社の内部ルールでは、WebLAYLA のデータ保管期間を「制作期間終了から 1 年（納品から 1 年）」とする規定があったが、保管期限を過ぎたデータの削除が徹底できず、弊社規定より古いデータも一部が WebLAYLA サーバーに残された状態になっていたこと。